

介護の仕事 仕事と家庭の両立を目指して



社会福祉法人明清会
特別養護老人ホーム慶和荘
小俣みちる

私は、平成16年に当法人に入社し、特別養護老人ホーム慶和荘に配属され介護職員として従事していました。入社当初は3交替勤務で、早番・遅番・夜勤を1ヶ月のシフト制で勤務をしていましたが、平成20年に結婚・平成21年に第1子を妊娠しました。妊娠がわかり、産婦人科の先生から3交替勤務はひかえる様にとのアドバイスを頂き、会社に相談したところ、妊娠中の健康管理についての説明と昼間だけの勤務へ配置転換をして頂く事となりました。第1子の妊娠という事もあり、不安もありましたが、妊娠中の通院や体調の悪い時などは、妊娠休暇を利用しながら、無理することなく産前休暇まで働くことができました。

第1子を出産後は1年間の育児休業を取得した後、平成23年にデイサービスセンター慶和荘で、職場復帰をしました。この正規職員のまま復帰が出来たことと、子供を事業所内保育施設『もりのいえ保育園』に預けることができたことが、第1子を出産した母親として、すごく大きいと感じています。私の会社への出退勤と同時に保育園の送迎ができる事は、朝から夜遅くまで忙しく時間に追われている主婦にとっては重要な事だと思います。

なにより仕事をしていても、子供が近くにいるという安心感が違います。

仕事と育児の両立において、子供の体調不良時に看護休暇を有給休暇で安心して利用できること、そして何よりも、女性が妊娠・出産しても働き続けられる制度が整備されていること。子育てをしながら働く女性を大切にし、戦力と考えている会社の姿勢が伝わってくることは、仕事を継続していく上で、私にとって大きな支えとなっています。

夫や家族・会社の支えや協力のおかげで、仕事と育児の両立も慣れはじめて平成27年に第2子を妊娠・平成28年に出産をしました。（私の夫も明清会で勤務をしているのですが、第2子の育児では、夫も育児休暇を取得し家族で育児を楽しむ事ができました。）現在は、1年間の育児休業を取得後、短期入所生活介護慶和荘に配属され職場復帰。育児とは違った働く楽しみを感じながら日々介護業務に邁進しています。

今後は子供の成長に合わせて、仕事と家庭のバランスを柔軟に変えていき、キャリアアップも目指していきたいと考えています。